

第二代鬼北町長に 甲岡秀文氏



【略歴】甲岡 秀文（こうおか・ひでふみ）愛知学院大学卒。旧広見町役場総務課長、合併後は鬼北町役場総務課長を務め、平成20年3月退職。61歳。小西野々。

鬼北町長選挙開票結果

当選 甲岡 秀文 5,422票
浦田 賢三 3,040票

有権者数	10,049人
投票者数	8,616人
有効投票数	8,462票
無効投票数	154票
投票率	85.74%

任期満了に伴う鬼北町長選挙は、3月24日に告示され、新人の甲岡秀文氏（小西野々・61歳・無所属）と、同じく新人の浦田賢三氏（国遠・59歳・無所属）の両氏が立候補の届出を行い、鬼北町初の選挙戦となりました。

3月29日の投票日には、午前7時から午後8時（一部の投票所は午後7時）まで、町内18カ所の投票所で投票が行われ、広見体育センターで即日開票された結果、5,422票を獲得した甲岡秀文氏が、鬼北町長に当選しました。

当日の投票結果は次のとおりです。



▲職員から花束を受け取る甲岡町長

甲岡町長が初登庁

翌30日、当選を果たした甲岡町長が初登庁。鬼北町役場の玄関前で職員からの盛大な拍手で迎えられました。

当選証書授与式の後行われた臨時職員会で、甲岡町長は「また職員の皆さんと一緒に仕事ができることに喜びを感じている。町民の皆さんの思い、期待に応えることができるよう、職員の皆さんと共に頑張りたい」とあいさつ。町財政の健全化に取り組み、住民サービスのより一層の向上を目指すなど、選挙戦を通して集めた町民の声を施策に生かすことを目標に掲げ、甲岡町政がスタートしました。